



沖縄県・与那国島

ハンマーHEAD、青い世界の遭遇

A small map of the Ryukyu Islands in Japan, with Yonaguni Island highlighted in red. The map includes labels for Naha Airport, Naha City, and Okinawa Prefecture.

水夢

＜撮影データ＞ キヤノン EOS 5D 24-70mmレンズ (水中ハウジング使用)
ISO400 1/100sec. F2.8

水が生み出す音質

うみ
Dol
宝

残そう 次世代へ

11

与那国の「海底遺跡」

(写真・文 異志大八郎)

十数年前「自然物か人工物か」という論争が社会現象にまでなった与那国島の「海底遺跡」。論争は未決着だが、「遺跡」はダイビングポイントとして一躍、その名が知られるようになった。

島では数年、テレビドラマのロケ地跡が観光客の人気を集めているが、与那国町は「海底遺跡も島固有の重要な観光資源」と位置付ける。

自然？ 人工？ 論争いまだ

北風で波が荒れる冬でも、島の南側にある「海底遺跡」は風の影響を受けにくい。ほぼ同時期、ハンマーへッドショーケークの大群が押し寄せることがある。与那国島の海は冬から春先にかけてダイビングのシーズンとなる。

ダイバーは二枚岩、メインテラス、亀のレリーフなど神秘的なポイントを三十分ほどかけて回る。島でダイビングガイドをしている山田尚美さんは、「潜るたびに発見がある。『世纪の発見』かどうか、自分の目で確かめるのが一番」と笑った。

集団

眞理子・自衛隊 仁田は
なじ自國と密接な関係にある他国への武力攻撃を、自國が直接攻撃されていまいにもかかわらず、実力で阻止する権利。自國への侵害を排除する個別の自衛権と区別しているが、国連憲章は

「臣者の材料」と規定してきた。しかし、日米同盟の双方で合意している。日本政府は憲法9条が戦争放棄、戦力不保持を明記しているため、集団的自衛権行使は「我が國を防衛するための必要最小限度の範囲を超える」と解釈し、行使できないとしている。



神秘的なダイビングスポット「海底遺跡」に潜り、直接体験するダイバーラー=与那国島新川鼻の沖合約100㍍の水深約8㍍



会力作いいっぱい 岐阜



海底遺跡など、海を題材にした木版画を紹介する辻さん=岐阜市金町のギャラリー鮎で

岐阜市宇佐の木版画愛好家辻哲男さん(62)の初めての個展が、同市金町のギャラリー鮎で開かれている。七日まで。辻さんは五十六歳の時に肺がんを患い、約一年

間の入院生活を経験。リハビリ中に「何か生きがいになるものを」と思い立ち、これまで年賀状で手掛けていた木版画を本格的に開始した。

題材の一つは、沖縄県

好家辻哲男さん(62)の初めての個展が、同市金町のギャラリー鮎で開かれている。七日まで。

辻さんは

五十六歳の時に肺がんを患い、約一年

間の入院生活を経験。リハビリ中に「何か生きがいになるものを」と思い立ち、これまで年賀状で手掛けっていた木版画を本格的に開始した。

海底遺跡を木版画に

辻さん
初個展

与那国島の南東約百㍍にある海底遺跡。

現地を訪れて海底の見える船にも乗り、十二

版、十八色を使った作品

は完成までに約二カ月

を要した。

海の中に差し

込む光が遺

跡の石段に陰

影をつくる様子を表現

するのに苦心したとい

う。

ほかにも良良川や金華

山を夕日が黄金色に照らす情景を描いた作品など、八年間でつくりたま

た三千二点を展示。

辻さんは「色の表現にこだわっている。そのあたりを見てほしい」と話

した。

(宮畠謙)



中国の水墨画家劉悅東さん(62)が教える清風会

5岐りけて人懐れて動きが密

た。一般質問は十一十二回。
（若原隆宏）

しめ縫づくりに取り組む参加者
岐阜市加野の藍川公民館で

河原広明

